

国立天文台・天文情報センター・アーカイブ室 中桐正夫

***旧図書館の雑BOX-⑩(西左2-1)の乾板：日食コロナなどの複写**

天文情報センター・アーカイブ室では国立天文台に残された写真乾板の整理を行っている。旧図書館に保管されている天体写真乾板についてはS君が整理を行っており、この整理の中で天体写真以外の雑乾板について筆者が引き受けデジタルデータとして取り込むことを進めている。今回は写真乾板の箱「雑BOX-⑩西左2-1」に入っていた写真乾板17枚の報告である。写真1が入っていた箱の写真である。



写真1 箱には日食複写、機械複写と書いてある

箱はORIENTAL HYPER SENSITIVE PANCHROMATIC PLATES ハイパーパン乾板高感度全整色と書かれ、表には、「日食複写 機械複写」、側面には「日食コロナ複写」と書かれている。写真2-1、写真2-2は17枚のサムネイルである。

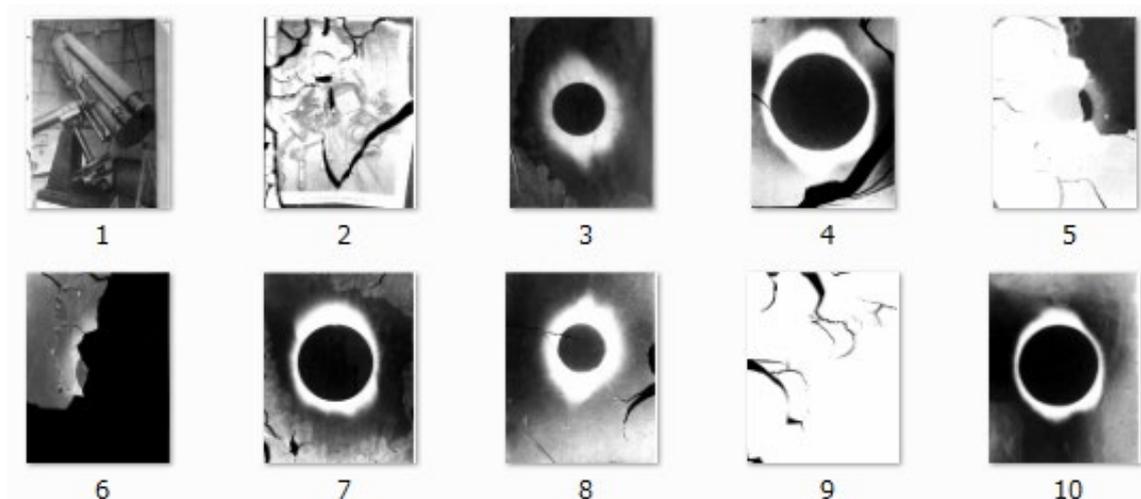


写真2-1 No.1~No.10のサムネイル

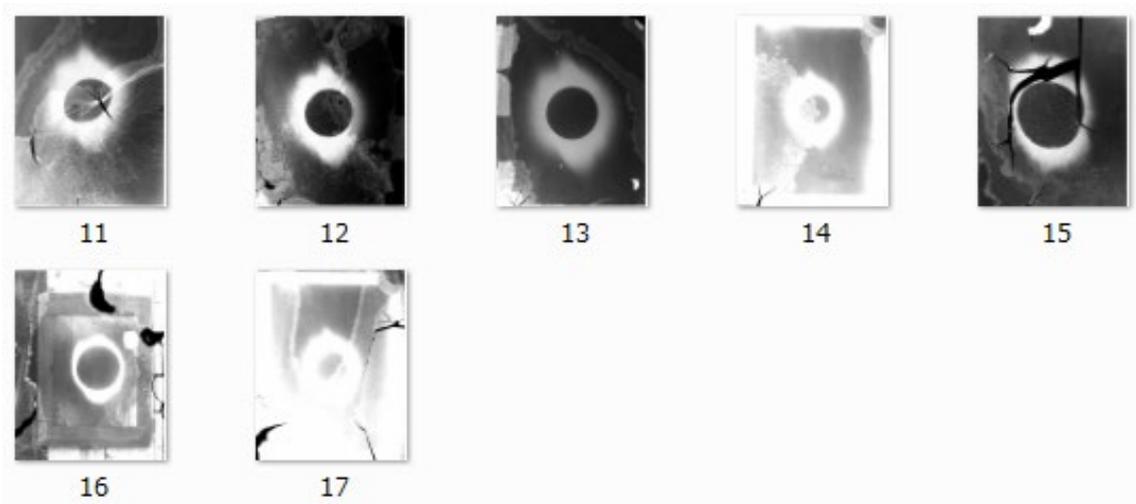


写真 2-2 No. 11~No. 17 のサムネイル

1 枚目の写真は、シュミット望遠鏡の写真のコピーと思われる（写真 3）。

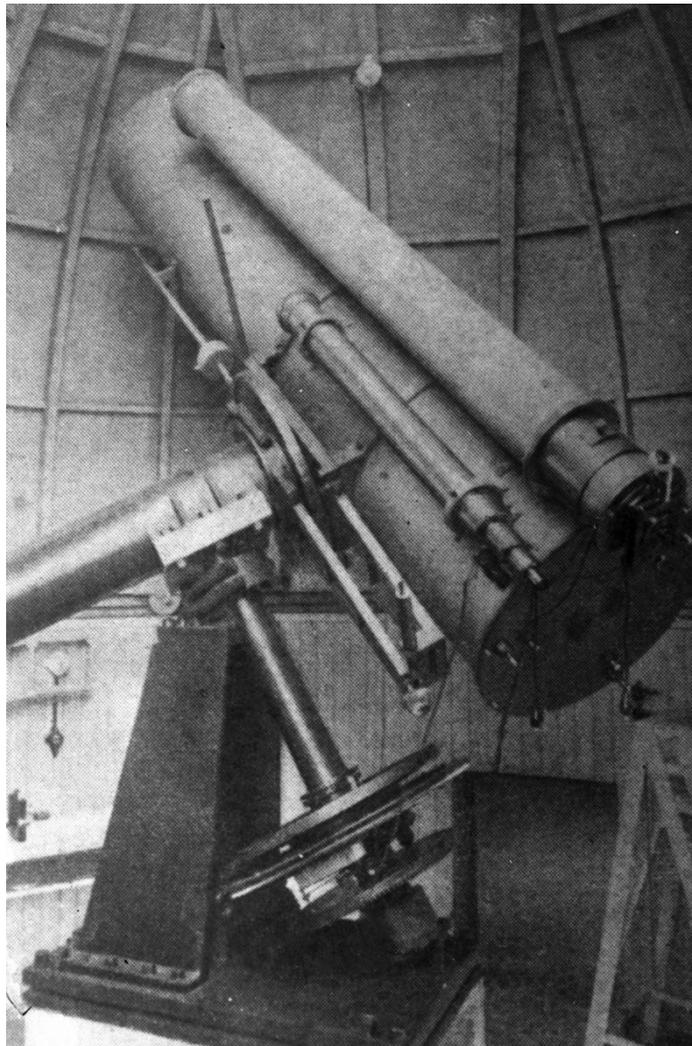


写真 3 シュミット望遠鏡と思われる

2枚目は、膜面の傷みがひどいが望遠鏡の写真である。何とか *Astrographe double de Zeiss* と読める。ツァイス製の天体写真儀と思われるが詳細は分からない（写真4）。

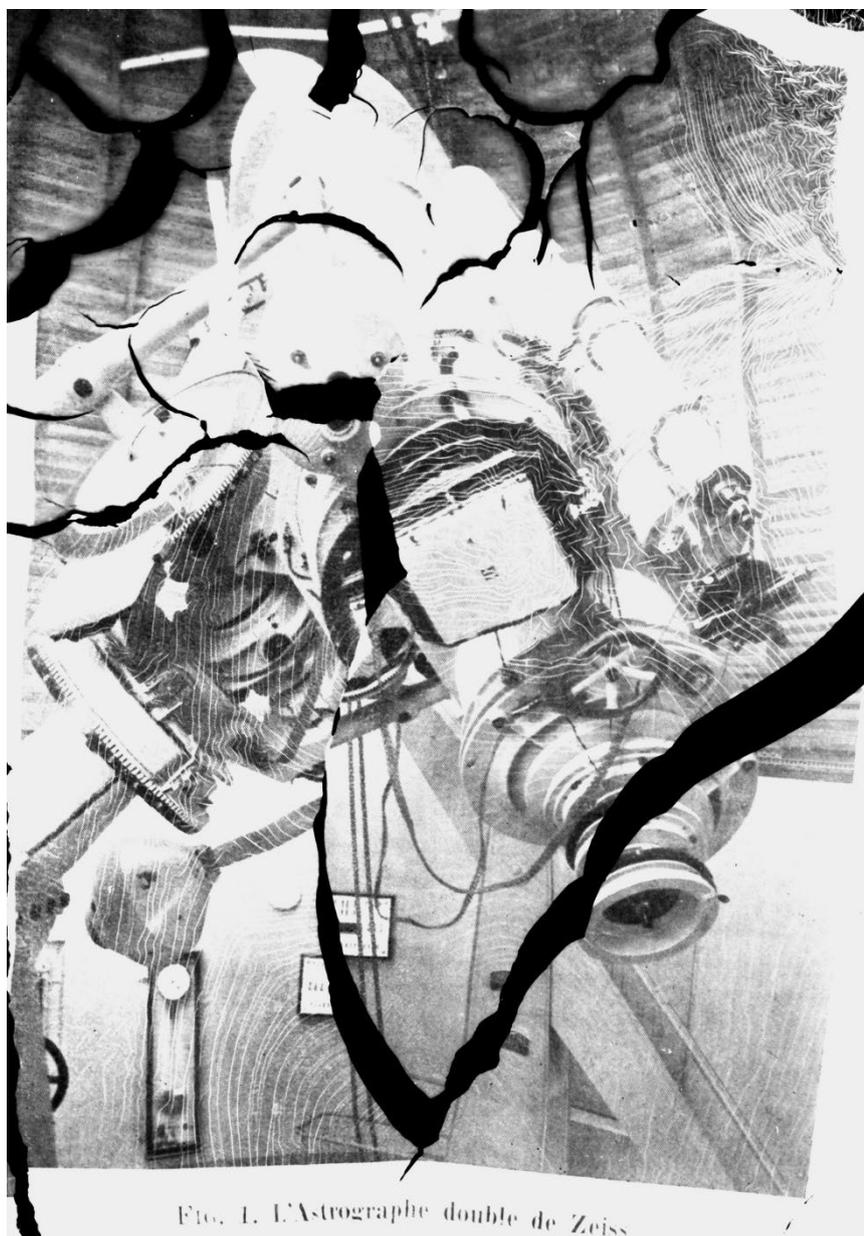


写真4 ツァイス製の天体写真儀

残り15枚は日食のコロナ写真の複写である。膜面を合わせて箱に詰められた乾板は膜面同士が張り付いてはがせないものもある。比較的程度のよい例を写真5、写真6に示す。

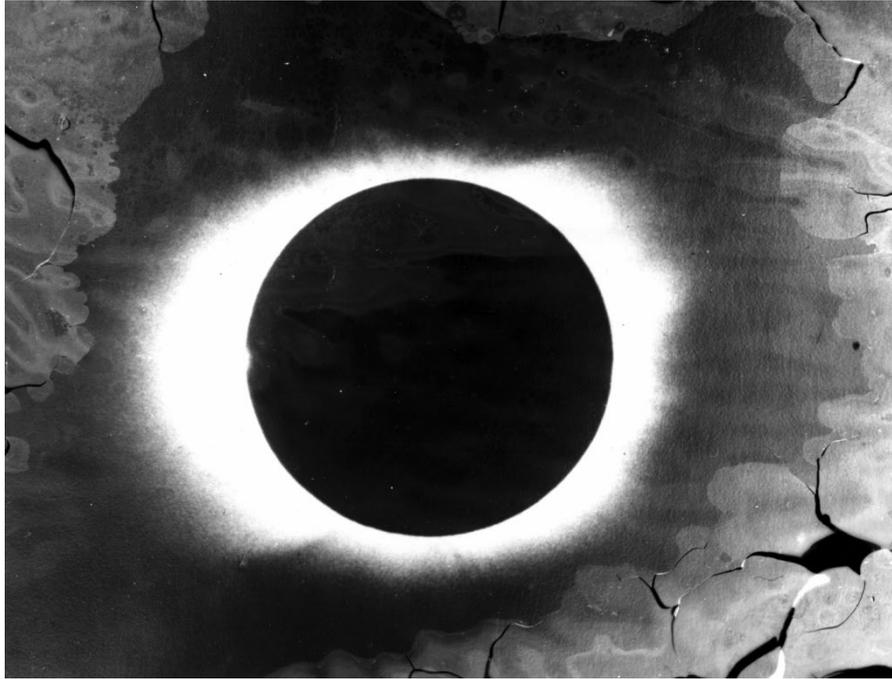


写真5 日食時のコロナ-1

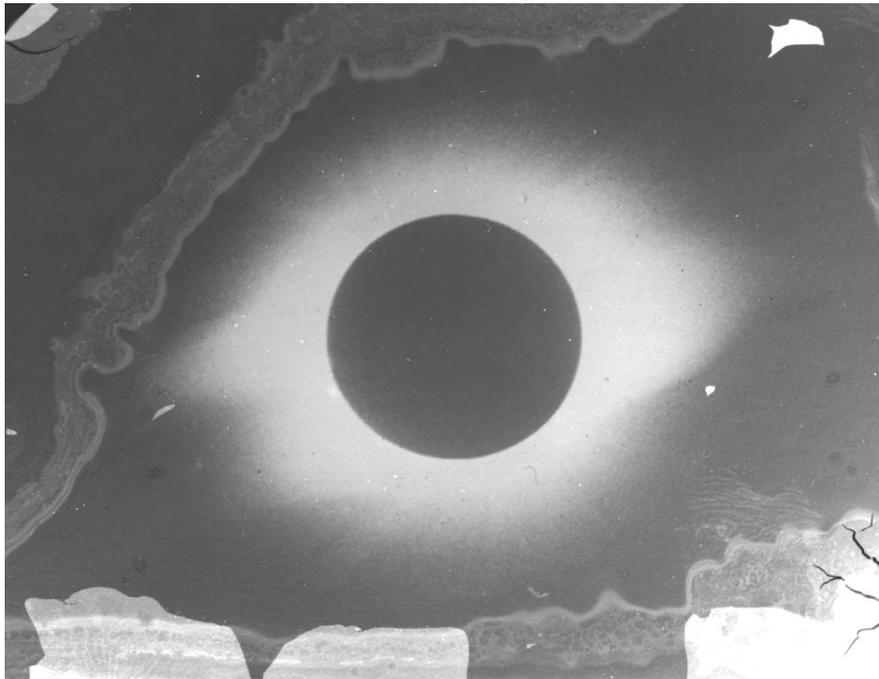


写真6 日食時のコロナ-2

これらアーカイブ室新聞の記事にお気づきのことがあれば、編集者中桐にご連絡いただければ幸いです。中桐のメールアドレスは、arcnaoj@pub.mtk.nao.ac.jp